

■新年のごあいさつ……2～3

■つなぐタスキ、つなぐ思い……4～5

Main Contents



そーれ、よいしょ!

村立まきば保育園もちつき大会 (12月1日)



西郷村長
佐藤 正博

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、謹んでお祝いを申し上げますとともに、皆様にとりまして一人ひとりが健康で幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年は非常に厳しい経済、社会状況の中、村民各位、企業各社の皆様のご高配によりまして三選を果たし、平成二十二年度の村政を執行できましたことに深く感謝を申し上げます。

また、行政区長様をはじめとして各種委員やボランティアの方々など様々な形で村政の進展にご協力、ご尽力をいただきました皆様には心より御礼を申し上げます。

平成二十二年度は小田倉小学校の耐震補強工事、稗返地区公民館の改

築、原中消防屯所の改築、駅前西線ほか各地区の道路水路の整備、LED防犯灯の設置など、地元の経済対策も含めて整備を進めてきており、また、中学生までの医療費の無料化、農家の米の戸別所得補償、懸案であった大清水廃タイヤの処理など村民生活の向上に取り組んでまいりました。また、村内各事業所などのご協力をいただき実施しております緊急雇用事業は、二年目となりました。関係者の皆様に改めて御礼を申し上げます。

そのようななか昨年は、西郷村消防団の民友旗受賞、市町村対抗軟式野球での西郷村チームの優勝、中学校ソフトテニスの東北大会男女アベック優勝・全国大会出場、NHKラジオ体操の開催・全国放送などの話題もあり、村民の不断の努力が結実した年でもありました。関係者の皆様にはお祝いを申し上げます、心より感謝する次第であります。

平成二十三年度においては、西郷第一中学校屋内運動場改築をはじめとして、新白河駅西口広場公園、新田橋、村道折口原・一の又線歩道、東高山の下水道などの整備のほか、各地区の村道、農道、水路、交通・防犯設備などの整備を進め、引き続

き村民福祉の充実、生活の向上に向けて、子育て支援、医療・介護、産業振興、教育文化、スポーツ振興事業などを進めてまいります。

経済情勢が依然として回復しない中、地方自治体は少子高齢化による医療費増など、扶助費の増加により難しい財政運営を強いられております。本村も例外ではなく、税収の大幅な減を要因として二十二年度は普通地方交付税の交付団体となり、短期での好転を見込むのが困難な状況にあります。

しかし、本村は高齢化率が十八・五%と県内一若い自治体であり、また、農林水産業をはじめ、誘致企業、商業施設なども多く、日光国立公園阿武隈川源流の豊かな自然、高速交通網・情報網など、素晴らしい条件に恵まれております。これらの優位性を活かして、また、国県との連携により、「ふるさとに活力と笑顔を」の実現、農工商一体での発展に向けて職員共々渾身の努力をする覚悟であります。

皆様には昨年にも増してご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

切りました。

佐藤村長には、選挙で公約した「住んでみたい西郷をつくる五つのマニフェスト」実現のために、村民との対話を基本として、新たな気持ちで村政執行に取り組んでいただきたいと思っております。

議会では、議会運営において質疑と一般質問に一問一答方式を採用するなど、議会の改革にも努めてまいりました。今後ともさらなる地方自治の進展のため、村民の代表としての責務を自覚し、村民のための公正で公平な開かれた議会運営に努めてまいります。

地方分権の推進とともに自治体間にも格差が生じてまいります。時代の潮流を的確に判断し村民の皆様とともに西郷村を築き上げ、自然豊かな住みよい西郷村を後世に伝えていくことが、我々に課せられた責務であります。

村民の皆様には、協働のまちづくりのために、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この一年が皆様にとりまして、幸多い年となりますようご祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。



西郷村議会議長
高木 信嘉

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様には、健やかな新年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から村政並びに議会に対する温かいご理解と絶大なご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、今日の社会はグローバル化し、目まぐるしく変化しております。

経済状況は、円高やアメリカ経済の不振、さらにはギリシャやアイルランドの財政危機など世界的に低迷する中、国内経済においても緩やかな回復の兆しはあると言われておりますが、雇用を始めすべての業種に改善の兆しを感じられません。

このような状況は本村の財政にも影響を及ぼし、地方交付税（普通交

付税）は平成十七年度より不交付団体でありましたが、昨年は交付団体へと戻りました。今後においても税収の増加は期待されず、国の税制改正や補助金の動向が不透明な中、地方自治体の財政はなお一層厳しさが増すものと思われま

また、昨年は春先までは寒い日が続きましたが、その後一転して猛暑日が連日続き局地的な大雨による災害が発生するなど、地球環境の変化がさらに著しい年でもありました。このような気象の変化は農作物にも大きな影響を与え、稲作では高温や九月以降の降雨により、県内産一等米の比率は、平成六年の猛暑と平成十年の長雨に次いで平成元年以降三番目の低さとなり、余剰米等を背景とした米価の下落とともに、農家に深刻な影響を与えました。

さらに、農家への戸別所得補償制度の実施や、貿易の自由化に向け関税を撤廃する環太平洋連携協定（TPP）への交渉参加が急浮上するなど、農業政策が大きく揺れ動いた年でもありました。

そのような中、昨年は任期満了に伴う村長選挙が二月に執行され、佐藤正博氏が多くの村民の支持を得て三選を果たされ、新たなスタートを

新春のお慶びを 申し上げます

つなぐタスキ、つなぐ思い

第22回 市町村対抗 福島県縦断駅伝競走大会



▲沿道の声援を受けながらの力走



▲二本松中継所



▲チームの仲間が待つ県庁前へゴールイン



▲チーム全員でつかった好成績です



▲ゴール後、監督の顔にも笑みが見える

薄井修監督は今大会について「村民の方々の応援のおかげで、総合十五位、村の部では準優勝を勝ち得ることができました。レース序盤では、ライバルチーム（他村チーム）に先行され、厳しい展開でしたが、全員で力を合わせ、少しずつ挽回することで徐々に追い抜き、二位までに上昇することができました。」

さらに、総合で昨年の十九位から十五位にジャンプアップし、敢闘賞をいただくことができました。これも、つらい練習に耐えて結果を出してくれた選手達の頑張りだと思います。目標であった悲願の初優勝は叶いませんでしたが、次回に繋がるいいレースができたと思います。次回こそ優勝できるように、選手スタッフ一同努力してまいります。今大会もご声援、本当にありがとうございます。と話して下さいました。」

今大会、チーム全員でつなぐタスキと思いは、次の大会へとつながれて行きました。



第22回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が開催され、西郷村は村の部準優勝、総合では第15位の好成績を残しました。

▲16区間タスキをつなぐ駅伝が今スタート！

十一月二十一日、第二十二回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が、白河市総合運動公園陸上競技場をスタートし、ゴールの福島県庁までの十六区間九十六・二kmで行われました。この日の競技場周辺は、雲一つない秋晴れの天気でしたが冷え込みが厳しく、選手はスタートに備えそれぞれ入念に準備運動を行っていました。スタート直前の観客席では、応援にかけつけた人たちが声を合わせて声援を送っていました。



▲「花の1区」

沿道で多くの人たちが小旗を振りながら声援を送る中、選手たちは自分たちのチームのタスキをつなぎ、ゴールを目指して力走しました。西郷村チームは、レース序盤ではやや遅れたものの、徐々に順位を上げて行きました。特に、十四区で菅野智文選手（白河旭高校二年）、十五区で佐藤舞選手（西郷第二中学校一年）、十六区では大倉優選手（自衛隊福島）が、三区間連続で村の部区間賞という、すばらしい追い上げをみせてくれました。

西郷村チームは村の部で準優勝、総合でも昨年を上回る十五位に順位を上げ、敢闘賞を受賞しました。



▲矢吹中継所

議 報 告

村 会

平成二十二年第四回西郷村議会定例会が、十二月三日から十日までの八日間の会期で開かれました。今定例会では平成二十二年度の補正予算などに関する議案が審議されました。

村長提出議案

予算案件

▽平成二十二年度十二月補正予算について
提出された補正予算はすべて原案どおり可決されました。

●一般会計・特別会計【12月補正】(単位：千円)		
会 計	補正額	総 額
一 般 会 計	49,787	7,879,976
墓 地 特 別 会 計	△ 10,687	2,405
国民健康保険特別会計	3,409	1,674,889
公共下水道事業特別会計	3,400	771,623
農業集落排水事業特別会計	1,126	184,066
介護保健事業特別会計	2,996	965,348
介護サービス事業特別会計	733	44,178

一般案件

▽西郷村集会施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例(原案可決)
熊倉地区ほ場整備事業の換地処分が完了し、所在地の地名地番が明確になったため、次のように改正されました。

●公営企業会計【12月補正】(単位：千円)				
区 分		補正額	総 額	
水 道 事 業 会 計	収益的	収入	2,724	323,087
		支出	2,724	323,087
	資本的	収入	△ 1,084	33,366
		支出	△ 18,119	173,321
区 分				
工 業 用 水 道 事 業 会 計	収益的	収入	174	305,945
		支出	174	305,945
	資本的	収入		
		支出	△ 7,918	230,222

谷地中コミュニティセンター(旧) 大字熊倉地内
(新) 熊倉字妙見前四九番地
熊倉コミュニティセンター(旧) 大字熊倉地内
(新) 熊倉字火打山一三〇番地

人事案件

▽人権擁護委員の推薦について(決定)
人権擁護委員の任期満了に伴い、真船善一郎氏が再任されました。

陳 情

▽羽太グリーンタウン造成工事に伴う残土排出物処分による原状回復工事の陳情書(継続審査)

請願・陳情

提出された請願書並びに陳情書について、次のとおり決定されました。

▽患者の窓口負担大幅軽減を求める意見書採択に関する陳情書(不採択)
▽肺炎球菌ワクチンへの公費助成に関する陳情書(採択)

地域福祉向上のために

十二月一日、西郷村高齢者生活支援センターにおいて、民生・児童委員(福祉委員)、主任児童委員へ厚生労働大臣からの委嘱状の伝達交付式が行われました。

この度任期満了に伴い、厚生労働大臣から委嘱される民生・児童委員、主任児童委員の一斉改選が行われました。村福祉委員の委嘱状の交付も三十日までです。

福祉関係の悩み事、心配事等の相談を希望される方は、福祉課または村社会福祉協議会へご連絡ください。
■問合せ
福祉課 25-1509
村社会福祉協議会 25-5454



▲民生・児童委員(福祉委員)、主任児童委員の方々



▲主任児童委員委嘱状伝達交付 ▲民生・児童委員委嘱状伝達交付

民生・児童委員(福祉委員)、主任児童委員名簿(敬称略)

No.	担当地区	氏 名	住 所
1	米	北島 民治	米字館岡 6
2	米	小針 一夫	米字間の原 3
3	長 坂	鈴木 宗広	長坂字池ノ尻 35-1
4	柏野・赤淵	鈴木 丈夫	柏野字屋敷前 18
5	羽 太	緑川 次敏	羽太字狸屋敷 12
6	羽太グリーンタウン	平賀 圭一	羽太字清水窪 33-34
7	羽 太	鈴木 智雄	羽太字早吹沢 73
8	熊 倉	鈴木 忠良	熊倉字沼田 103
9	谷地中	仁平 忠行	熊倉字庭渡前 36
10	鶴 生	高久 豊	鶴生字上道 82
11	追 原	大沼 常雄	鶴生字由井ヶ原 114-2
12	真 船	真船 豊	真船字堂万 43
13	折口原	高久 勇	熊倉字折口原 37-55
14	折口原	佐藤 文子	熊倉字折口原 110
15	折口原	岩佐 剛志	米字うつき窪 1-14
16	内 山	益子 禮子	真船字離山 2-6
17	間の原	田邊 敏捷	米字間の原 107
18	下新田	坂内 ヨシ子	字道南西 7-2
19	下新田	花安 紀夫	字豊作東 15
20	上新田	鈴木 由夫	小田倉字前山 87
21	山下・家畜改良センター	鈴木 司	小田倉字下川向 14
22	原中下	南條 正男	小田倉字古米坂 6-2
23	原中上	鈴木 茂	小田倉字原中 360
24	上野原下	大越 捷夫	小田倉字上野原 477-26
25	上野原上	石川 佐孝	小田倉字上野原 58-5
26	大 平	風岡 長久	小田倉字大平 573
27	大 平	川井田 元	小田倉字大平 376-7
28	大 平	鈴木 美枝子	小田倉字大平 370-2
29	黒 川	三星 かよ子	小田倉字稗返 381-1
30	大清水	鈴木 和子	小田倉字大清水 329
31	一の又	高木 勇	小田倉字上上野原 1-3
32	芝原・伯母沢	圓谷 光良	真船字芝原 153
33	川谷・甲子	宮田 淑子	真船字蒲日向 108
34	主任児童委員	小木 クニ子	小田倉字上上野原 280-2
35	主任児童委員	勝又 千賀子	熊倉字折口原 78-3

西郷村教育行政の点検及び評価報告

平成19年6月に公布された地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により、平成20年度より教育委員会の行政の執行状況について、点検及び評価を実施することが義務づけられました。西郷村教育委員会は、主要な施策や事務事業の取り組み状況について、点検及び評価を行いましたので公表します。

目的

教育行政の点検及び評価を行うことにより、課題や取り組みの方向性を明らかにし、教育行政のより一層の推進を図る。また、これを議会に提出するとともに、公表することにより、村民に信頼される教育行政を推進する。

実施方法

- ①点検及び評価の対象は、毎年度策定する「西郷村教育委員会の教育行政基本計画」に掲げられた「基本目標の重点施策」について行う。
- ②点検及び評価は、毎年1回実施することとし、教育委員会の職員による「内部評価」と、学校教育、生涯学習の関係者による「外部評価」を行う。
- ③「②」の内容を取りまとめたものを学識経験者に示し「第三者評価」を行う。
- ④内部評価、外部評価、第三者評価を取りまとめた報告書を村議会に提出すると共に公表する。

点検及び評価の基準（各項目ごとに4段階で評価する）

- 目標を達成できた…………… A
- 目標を概ね達成できた…………… B
- 目標を概ね達成できたが改善を要する…………… C
- 施策の見直しを要する…………… D

■問合せ 学校教育課
☎25-2370

点検及び評価の対象年度

平成21年度



学校教育課関係の点検及び評価



▲外国語活動授業研修会

学校教育課では、西郷村の教育行政基本計画をもとに、「可能性」と「かわり」と「生きがい」を大切にしながら、「生きた学び」を目指して教育行政を進めてきた。

その中でも、新学習指導要領の先行実施、全国学力テストの一斉実施、各学校の耐震診断結果に基づく補強設計及び、補強工事の実施など教育行政をより一層効果的に推進する。学校教育課の事務事業を総合的に四段階で評価した結果、Bの「概ね達成できた」となっている。

しかし、その内容には、成果が上がっているものの、方

策の検討を要するものなど、項目によって差があるので、なお一層の改善努力が必要である。

「目標を達成できた」主な施策

新学習指導要領移行措置の実施（新）〔A〕

「新学習指導要領」全面実施に向けて、改訂の趣旨と児童生徒が内容を落とさず指導するための移行措置に係る研修として、校長・教頭会、スキルアップセミナーを実施しており、特にスキルアップセミナーについては、高い評価

を得た。

学力・学習状況の実態把握と改善策の実践〔A〕

全国学力・学習状況調査及びNRT学力検査・知能検査等諸検査の実施をすることで、その結果をこれまでの結果と併せて評価分析をし、学力及び学習状況の実態把握と具体的な改善策の策定の実施に対し、良い評価を得た。

栄養教諭を中核とした食育委託事業の推進（新）〔A〕

校長会、食育推進委員会等の会議、研修会を開催すると共に、各学校ともこれまでの成果を生かして、TT指導、公開授業等、積極的な実践がなされた。

また、食育関連授業の成果が認められ、文部科学省や農林水産省より表彰を受けるなど、良い評価を得た。

携帯電話など家庭のルールづくりの実践（新）〔A〕

校長会及び村PTA連絡協議会との共通理解を図り、地

域・家庭に対して、課題提示及び協議の場を設定した。その結果として、地域教育懇談会において課題解決に向けて、地域・家庭に対し啓発を行った。

「目標を概ね達成できた」主な施策

中学校キャリア教育の充実（新）〔B〕

各学校において、進路指導や職業体験活動などは計画的に実施できた。将来の夢実現のために必要な、専門的知識や技能習得の意義を理解させ、実践していく態度を育成するよう指導の充実が必要である。

心に響く道徳教育の推進〔B〕

学校における道徳教育を充実させるための指導の一環として、授業参観等に道徳の授業を実施した。

しかしながら、「子ども宣言」と「子育て宣言」さらには「心の教育推進のための五つの提言」について、家庭や

地域との連携の更なる強化と、内容の具現化の方策が期待される。

体力の実態把握と体力向上の日常化〔B〕

スポーツテスト及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査を実施すると共に、分析評価と課題解決のための諸施策を策定した。また、課題解決のための施策実施と施設設備充実のため協議を実施した。

地域教育懇談会の開催〔B〕

教育委員会及び学校テーマによる地域教育懇談会を各小学校区で開催した。諸テーマに関する調査と実態分析及び課題解決に向けての地域・家庭における話題の提供を図った。しかし、地域の方や保護者の参加が少ないこと、強い意識化を図ることが必要である。

「目標を概ね達成できたが是正、課題を有する」主な施策

〔C〕、〔D〕の評価該当なし。

生涯学習課関係の点検及び評価



▲放課後子ども教室

本物の舞台芸術体験事業として、仙台フィルハーモニー管弦楽団を米小中学校に招き、優れた演奏を鑑賞するとともに、管弦楽団との交流が図られ事業の目的に資することができた。

「目標達成に改善を要する」
主な施策
 図書機能施設のあり方についての検討(新)〔C〕
 文化センター図書室については改修等が難しいので、西郷村の図書機能の方向性と新たな施設の建設等を検討する必要がある。しかし、役場庁舎を含めた総合的な検討と財源の確保等が課題となっており、これらも含めた計画の策定が必要である。

室井東志生展の開催(新)〔A〕
 室井東志生日本画展を開催したところ、一、五〇〇名の方が会場を訪れ、質の高い芸術鑑賞の機会を提供することができた。

「スポーツ施設」のあり方の検討〔C〕
 既存の施設を有効活用するため、多目的運動場の駐車場の確保、アクセス道路の検討を実施した。村民プールについては室内プールの改修等の比較検討を実施したが、財源の確保等に課題があるため、今後費用対効果も含め検討したい。

生涯学習課では、村民の生きがいと地域教育力の向上をめざして、生涯学習関連の事業及び公民館活動の充実に努めてきた。また、村民によるスポーツや文化活動を通して、かかわる喜びを実感する協働の村づくりを推進してきた。

概ね達成の評価を得ることができ、特に、室井東志生日本画展や仙台フィルハーモニー管弦楽団を招いた舞台芸術体験事業は、本物にふれる文化活動として高い評価を得た。また、NHKのど自慢を記念し開催した西郷カラオケのど自慢大会や、村民の健康づくりとして取り組んでいるウォーキングなども好評であった。

また、室井先生には期間中に小中学生を対象とした特別講義をして頂き、子どもたちにとっては大変貴重な経験をすることができ、高い評価を得ることができた。

平成二十年度から地域のボランティアの協力を得ながら、放課後における子どもたちの学習支援と安全・安心な居場所が確保された。しかし、児童数が年々増加し、ボランティアの確保に苦慮している状況である。

「図書機能施設のあり方についての検討(新)〔C〕」

評価の結果、図書機能施設、歴史資料館とスポーツ施設のあり方についての検討は、財源の確保等で単年度に具現化することが困難な事業として、今後の見通しを示すべきであることから、目標達成に改善を要する評価となった。しかし、事業全体としては

「目標を達成できた」
主な施策
 「本物にふれる」文化活動推進事業の充実〔A〕

「目標を概ね達成できた」
主な施策
 「西郷村単位制総合大学」の開校(新)〔B〕

西郷村カラオケのど自慢の開催(新)〔B〕
 NHKのど自慢大会が開催されたことを記念し、西郷カラオケのど自慢大会を開催したところ、幅広い年齢層が参加し大変好評を得ることができた。しかし、狭い会場であった。しかし、狭い会場であった。しかし、狭い会場であった。

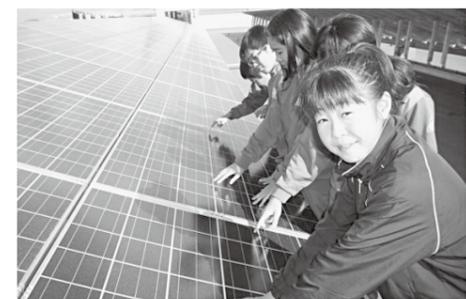
「図書機能施設のあり方についての検討(新)〔C〕」

太陽のめぐみをうけて

平成21年度、村では防災拠点としても重要な学校施設の電源や子どもたちの環境教育のための設備として活用するために太陽光発電施設の導入をしました。

設置学校として選定されたのは、勾配のない屋根の校舎である小田倉小学校と西郷第一中学校です。

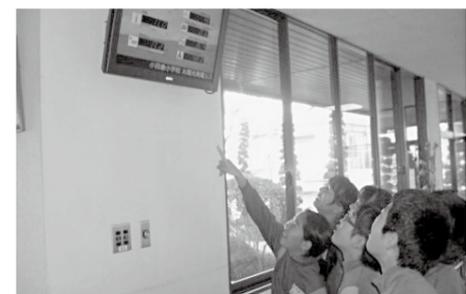
この2校を拠点に、各学校で環境教育等の教材として活用していく予定です。



● 太陽光発電を用いた環境教育

小田倉小学校では、校舎屋上に設置された太陽光発電パネルにより、地球環境にやさしいクリーンな発電が可能になりました。

このことは、地球温暖化防止にも役立ち、環境教育を進める上でも有効です。太陽光発電パネルとともに、廊下に太陽光発電表示モニターが設置され、現在の発電電力や本日の発電量が表示され、その量が二酸化炭素の削減量に換算され表示されることで、全校児童の関心を高めています。



西郷第一中学校では、校舎耐震補強工事及び大規模改修工事に併せ、太陽光発電施設の基礎を設置し、一体的な防水工事を行い、平成22年5月から供用を開始しました。

正面玄関に太陽光発電表示モニターが設置され、現在の発電状況が表示されています。

学校で子どもたちは4月からの電気料を集計したグラフを作成し、理科の授業では、エネルギーや電流の単元の学習を行い、太陽光発電の新エネルギーとしての有効活用について学んでいます。また、集計したグラフで、昨年との比較や、電気使用量・太陽光発電量、余剰電力を電力会社に売電されている状況を周知しています。



● 学校の太陽光発電設備の概要

設置校及び容量等

- 小田倉小学校 太陽電池モジュール
3段×24列×2カ所
144枚
容量 30KW
- 西郷第一中学校 太陽電池モジュール
4段×21列×2カ所 3段×8列
192枚
容量 40KW



熊倉小学校では一斉下校時に、全校児童によるボランティア活動として、通学路のごみ拾いを行いました。この活動は、1学期に1回ずつ実施されており、子どもの安全見守り隊も参加しています。子どもたちはビニール袋を持ち、歩きながら道ばたのごみ拾いをしました。子どもたちが通った後、通学路はすっかりきれいになりました。

通学路を美しく



12/9



12/3

花と一緒に育てる心

子どもたちの情操教育のため、平成16年から毎年チューリップの球根を贈って下さっている(有)フラワーワールド和知繁蔵会長から今年も5,000球の球根が教育長が同席する中、村長に寄贈されました。村では、いただいた球根を各小中学校、村立幼稚園や保育園に配布します。春にはあちこちの花壇で、子どもたちが育てたチューリップが色とりどりの花を咲かせます。

師走となり、村内の各所でもちつきが行われました。小学生や幼稚園児・保育園児は千本杵で、中学生は杵でふかしたてのもち米を交代でつきました。子どもたちは、つきあがったおもちにあんやきなこをつけて食べ、お正月が間近になったことを感じていました。

12/4



▲がんばれ！もう少し！（川谷小・中学校）

12/1



▲おもちつけたかな？（まきば保育園）

もちつきは...

まきば保育園年長児・年中児83名がデイサービスセンター・ふれあいの家のクリスマス・忘年会でダンスを披露しました。音楽に合わせて上手に踊る子どもたちに、お年寄りは盛んな拍手を送りました。ダンスの後、子どもたちは声を合わせ「いつまでも元気で長生きして下さい。」と述べました。お年寄りたちは、子どもたちから元気をもらい楽しいひとときを過ごしました。

いつまでもお元気で

12/14



12/4

お味はいかがですか？

第2回親子食育料理教室が、西郷第二中学校の調理室で行われました。講師には(株)ヴィライナワシロ総料理長の山際博美先生をお迎えしました。地元でとれた食材を多く使って、おから入りチキンハンバーグのカレー風味きのこのソース、大根のきんぴら、豆乳入り野菜のクリームスープを作りました。調理後、参加者たちは自分で作った料理を「おいしいね」と言いながら試食していました。

12/10



▲つきたてのおもち、おいしー！（村立西郷幼稚園）

12/8



▲じゃぶじゃぶに丸められたかな？（みずほ保育園）

やさしいところで

米小学校6年生児童を対象に、白河人権擁護委員協議会西郷分会委員の方による人権教室が行われました。紙芝居を使って子どもたちに、いじめはいけないことを教え、人はみんな幸せで、守られる権利があり助け合うことが大切であることを話しました。最後に子どもたちは、委員が手作りしてくれた「やさしいところ」の葉をもらいました。

11/19



第八回 統計入門

◎ 毎月勤労統計調査

毎月勤労調査では、調査対象となる事業所を毎月調査員が訪問し、賃金、労働時間や雇用の動きについて調査を実施します。

この調査結果は、経済指標としての景気判断や雇用保険や労災保険の給付額を改定する際の資料として、また、企業での給与改定や人件費の算定、人事院勧告の資料として使われています。

◎ 現住人口調査

現住人口調査では、毎月初日から末日を調査期間とし、直近の国勢調査で得られた人口と世帯数を基礎として、毎月の出生・死亡・転入・転出数を加減し人口数を算出します。

◎ 学校基本調査

学校基本調査は学校教育法で規定されている学校、市町村教育委員会を対象に毎年5月1日を調査期日として行われます。調査事項は学校数、在学者数、教職員数、卒業後の進路状況など学校に関することの基本的な事項です。この結果は学校教育行政のための基礎資料として使われます。

平成23年1月から24年3月末まで実施される主な統計調査についてお知らせします。

◎ 経済センサス—活動調査

経済センサスは農林漁業、家事サービス業等を除く全産業分野の事業所及び企業を対象として、平成24年2月に実施される予定です。

この調査では、従業員数などの基本的な項目の他、売上高や費用などの経理事項等を調査します。

この調査により産業全分野の事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにし、調査結果は雇用や経済施策の資料として用いられます。

また、この調査は事業所・企業統計調査、サービス業基本調査をはじめとした大規模調査を統合したほか、平成21年商業統計調査、平成23年工業統計調査の調査事項についても、この調査の中で把握し、事業所のみなさまの記入負担を軽減しています。

各調査で調査員が伺いましたら、ご協力くださるようお願いいたします。

スポットライトをあびて

12月5日、西郷村文化センターで「2010にしごうのど自慢大会」が開催されました。今回、村内外から108組の参加者があり、大勢の観客を前にステージで熱唱しました。



▲最優秀歌唱賞の根本幸子さんの熱唱

今年で第二回目となる「にしごうのど自慢大会」が、白河市在住の作詞家近藤文治さんらを審査員に迎え開催されました。当日は朝早くから観客が詰めかけ、会場は立ち見客がでるほどの盛況でした。ステージ上では、出演者たちが思い思いの衣装を身にまとい、スポットライトを浴びながら熱唱しました。歌い終わった後、司会者から「気持ちよく歌えましたか？」と質問されると、皆笑顔で「気持ちよく歌えました。」と答えています。他にも様々な質問をされ、その答に会場を埋めた



▲石川公太くん「ウルトラマンメビウス」

観客が笑いを誘われていました。また、出演者が歌い終わると観客から花束がステージに届けられたりする場面もあり、出演者と観客が一体となって、のど自慢大会を楽しんでいました。予選後、厳正な審査の結果、八組が決勝に進みました。決勝に進んだ出演者は、誰が最優秀歌唱賞に選ばれるのかわからないほどの実力者ぞろいでしたが、「望郷新相馬」を歌った根本幸子さんが受賞しました。表彰式では、他にも様々な賞が贈られ、受賞者に会場から盛大な拍手が送られていました。



▲ふれあいの家「UFO」

審査結果 (敬称略)

- 最優秀歌唱賞 根本幸子 (白河市)
- 優秀歌唱賞 鈴木弘嗣 (西郷村)
- 歌唱賞 大塚ミッシェル (西郷村)
- 飯塚利夫 (郡山市)
- 敢闘賞 モンティイポータティ (西郷村)
- 野崎康則 (いわき市)
- 佐藤喜代子 (須賀川市)
- 飯島昭作 (矢吹町)
- 福島民報社賞 柳沼 芳 (郡山市)
- 日下芳朗 (白河市)
- 福島民友新聞社賞 大塚秋雄 (郡山市)
- 渡辺昭憲 (郡山市)
- 最年長賞 小木義昭 (西郷村)
- 最年少賞 石川公太 (西郷村)
- グループ賞 モンティイポータティ (西郷村)
- 奨励賞 石川公太 (西郷村)
- 小林布侑 (西郷村)
- 岡村 茜 (西郷村)
- ユーモア賞 ふれあいの家 (西郷村)
- ベストドレッシング賞 猪狩侑子 (西郷村)



西郷村中央公民館図書室だより

読書フォーラムを 開催します

期日 平成23年2月5日(土) 9時から
場所 西郷村文化センター 大研修室
内容 「学校における
朝読の効用・図書館の活用」
読書コミュニケーション
代表 庄司一幸先生

○パネルディスカッション
「家庭で本を読むようにするにはどうしたらよいか」
コーディネーター 庄司先生
パネラー3名

他に新刊本の紹介や子どもたちへの読み聞かせコーナーも行います。お子様連れの来場大歓迎です。読書の機会を増やすための楽しいひとときを過ごしませんか。



▲昨年の読書フォーラムの様子

新着図書

児童書

いかりのギョーザ

ギヤロップ!!

トイ・ストーリー3

一般書

マボロシの鳥 太田 光
いちにち8ミリの。

陽だまりの時間 中島さなえ

大平 光代

松平定信の生涯と芸術 磯崎 康彦

荻田 澄子

ルーファス・バトラー・セダー
ジャスミン・ジョーンズ



よモーくん

お知らせ

各課直通電話番号

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
総務課	25-1112	企画調整課	25-2943
税務課	25-1113	上下水道課(上水道)	25-2962
住民生活課(住民生活環境・交通防災)	25-1114 25-2197	(下水道)	25-2912
福祉課(国保)	25-1449	会計室	25-2934
(地域福祉・児童福祉)	25-1509	議会事務局	25-2980
商工観光課	25-2910	農業委員会事務局	25-2946
農政課	25-1116	西郷村土地改良区	25-1116
建設課	25-1117 25-1118	学校教育課	25-2370
		生涯学習課	25-2371
		代	25-1111

保健福祉センター他

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
健康推進課(保健)	25-1115	行政サービスセンター	31-2237
(高齢者支援)	25-3910	学校給食センター	25-1256
地域包括支援センター	25-5121	※代表(25-1111)からの転送は不可	

●歯科医 1月休日当番日

1日	山本歯科医院	(白河市)	☎ 24-2888
2日	よしなり歯科医院	(白河市)	☎ 24-3020
3日	白河歯科クリニック	(白河市)	☎ 22-7133
9日	和田歯科医院	(矢吹町)	☎ 44-4180
10日	内藤歯科クリニック	(白河市)	☎ 22-7252
16日	国井歯科医院	(白河市)	☎ 46-2558
23日	吉田歯科クリニック	(中島村)	☎ 51-1661
30日	白河みなみ歯科クリニック	(白河市)	☎ 24-3730

●小児科医 1月休日当番日

1日	白河厚生総合病院	(白河市)	☎ 22-2211
2日	白河厚生総合病院	(白河市)	☎ 22-2211
3日	白河厚生総合病院	(白河市)	☎ 22-2211
9日	おかざきクリニック	(白河市)	☎ 23-2551
10日	岡崎小児科内科医院	(白河市)	☎ 23-7811
16日	関 医 院	(白河市)	☎ 23-3003
23日	わたなべ子どもクリニック	(白河市)	☎ 21-2166
30日	樋口小児クリニック	(矢吹町)	☎ 42-2040

●内科・外科医 1月休日当番日

1日	会田病院	(矢吹町)	☎ 42-2121
2日	会田病院	(矢吹町)	☎ 42-2121
3日	会田病院	(矢吹町)	☎ 42-2121
9日	クリニックおおまち	(白河市)	☎ 23-1110
10日	吉田外科医院	(白河市)	☎ 23-4033
16日	小針 医 院	(矢吹町)	☎ 42-2366
23日	さかの整形外科クリニック	(白河市)	☎ 24-5111
30日	佐藤循環器科内科クリニック	(白河市)	☎ 24-2311

※電話案内 しらかわ救急情報センター ☎ 23-9909
日曜・祝日のみ(10時～16時)
(看護師が電話にて当番医の紹介や当番医以外の専門医等の紹介・場所の案内をします。)

西郷村人材育成基金

事業募集について

この基金は、村民の皆様のご主体で、自主的なむらづくり活動やひとづくり活動を支援するために設けられています。

●助成の対象となる事業

①個人や団体で地域活性化、教育、産業、福祉などの振興のために自主的な活動をしよう

とする事業

②その他人材育成のために必要と認められる事業

●助成の額

①の事業：収益を伴う場合は、経費の2分の1以内、収益を伴わない場合は3分の2以内で、いずれも限度額は50万円(3年間を限度とする)

●募集期間(一次募集)

3月末日までに必要書類を添えて申請してください。
詳しくは左記までお問い合わせ

小型除雪機を貸し出します

村では、歩道などの除雪を行う行政区に積雪の期間、小型除雪機を貸し出しております。

借り受けを希望する行政区は、行政区長を通じて「小型除雪機借受申込書」を提出してください。

なお、申込者多数の場合には、村が審査した上で抽選になることがありますので、あらかじめご了承ください。

してください。

■問合せ 生涯学習課(生涯学習係)

●今月の納税及び上下水道使用料

村 県 民 税 (4 期)
国民健康保険税 (7 期)
介護保険料 (7 期)
後期高齢者医療保険料 (6 期)
上下水道使用料 (1月分)

1月31日(月)までにお納めください。

※納税は便利な口座振替で

●村内の休日診療所 いわしなクリニック (☎ 48-1234)
[診療日] 1月9・16・23・30日(8時30分～12時30分)

承ください。

●除雪機の貸出料 無料

●貸出台数 4台

●貸出条件

①除雪機の借受申請は行政区長が行い、個人的な目的で使用しないこと

②除雪機の運搬に掛かる費用は、行政区で負担すること

③除雪機については、使用者の責任で注意して取り扱うこと

④行政区に貸し付ける除雪機の台数は、1行政区に1台を上限とする

⑤宅地や事業所内から引き出された雪の除雪は行わないこと

■問合せ 申込み 建設課(管理係)

村道の除雪について

冬期間、村では降雪が続き通行に支障がでた場合、除雪作業を実施します。

除雪作業は主に夜間から早朝にかけて行い、通勤・通学時間までを目途に交通の確保を行います。

幹線道路やスクールバス路線を優先し、順次、通常どおりの除雪と拡幅作業を行います。大雪の場合には、除雪作業が遅れる事が

ありますのでご理解願います。

限られた時間内で車道の確保を行わなければならない為、全ての雪を取り除く事はできず、皆さんの自宅や車庫前に掃いた雪が残ってしまう場合もありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、除雪作業を行う時は周囲の安全に配慮しながら業務を行っています。地吹雪などの状況により歩行者などが死角に入る事があります。歩行者や自転車の方は作業中の除雪車には絶対に近づかないでください。

■問合せ 建設課(管理係)

国道の除雪について

郡山国道事務所では、村内の国道4号の除雪を担当しています。これまでも国の財政状況から道路の維持管理コストの削減に取り組んできたところです。

これをうけ、今年も除雪方法を工夫してコスト削減に取り組んでまいりますので、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。今年度の除雪に関する取り組みとしては、①凍結抑制剤散布区間(延長)の見直し、②凍結抑制剤の散



▲「青色パー」は凍結抑制剤散布開始



▲「赤色グー」は凍結抑制剤散布終了

冬期間は、路面状況が変化しやすいので走行には十分注意してください。

■問合せ

国土交通省 郡山維持出張所
☎ 024-932-4486

平成22年度米価特別支援資金 利子補給事業の実施について

村では、今年度の米価下落の支援策として、JAしらかわの支援融資事業「平成22年度米価特別支援資金貸付」への利子補給を実施します。

これは、年利1%の利子相当分を助成する事業で、農家の皆さんは、実質無利子での融資が受けられます。申込期限は1月31日(月)までとなっておりますので、ご希望の農家の方は、農政課またはJAしらかわ西

郷支所にご相談ください。

■問合せ 農政課(農政振興係)

寝具洗濯乾燥消毒サービス 事業(第2回)

村では、一人暮らしや寝たきりの高齢者などの方の寝具類の衛生向上を図ること、居宅生活での就寝の快適化と健康保持の促進を目的に年2回行っており、この度2回目を実施します。

●利用できる方

西郷村に住所があり、居宅する65歳以上の高齢者の方、40歳以上の重度身体障がい者の方(障がい程度が1・2級)であって、次の一つに該当し、家庭において寝具類の洗濯乾燥が困難な方

- ①高齢者の方
- 要介護3以上に認定された方
- 一人暮らしの方(ただし、世帯が別でも同居の方がいる場合や同一敷地内に家族が住んでいる場合は該当しません)
- 65歳以上のみで構成された世帯の方
- ②重度身体障がい者の方
- 寝たきりの重度身体障がい者の方
- 一人暮らしの方(ただし、世帯

が別でも同居の方がいる場合や同一敷地内に家族が住んでいる場合は該当しません)

・身体障がい者のみの世帯の重度身体障がい者の方

●対象となる寝具および利用金額

区分	種類	金額
掛布団類	綿布団	190円
	羊毛布団	260円
	羽毛布団	320円
敷布団類	綿布団	190円
	羊毛布団	260円
	羽毛布団	320円
毛布類	綿毛布	50円
	羊毛毛布	100円
	二重毛布	100円
寝巻類	丹前	100円

・寝具の区分ごとに各2枚までとし、合計3枚を限度とします。

・健康布団、特殊布団類、パジャマ類は対象外です。

・対象寝具以外は実費となります。

●実施日

・回収 2月16日(水)・17日(木)

・納品 2月23日(水)・24日(木)

●申込み

健康推進課にある申請書に記入し、1月25日(火)までに申し込んでください。

■問合せ 健康推進課(高齢者支援係)

●ホームページ受付

<http://www.mlit.go.jp/RJ/>

■問合せ

東北運輸局福島運輸支局検査整備保安部門

☎024-546-0342



●家庭教育サポートセミナー

地域における家庭教育支援の充実のため「家庭教育サポートセミナー」が開催されます。

正しい操作で安全除雪!

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、次の点に注意して操作しましょう。

- ①作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。
- ②雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部(オーガ、ブロワ)が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
- ③回転部に近づくときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。
- ④発進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物には十分注意しましょう。
- ⑤除雪作業中は、雪を飛ばす方向に、人や車・建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようにしましょう。

■問合せ

社団法人日本農業機械工業会 / 除雪機安全協議会

☎03-3433-0415

http://www.jfmma.or.jp

情報公開・個人情報保護
総合案内のご案内

総務省福島行政評価事務所の情報公開・個人情報保護総合案内所では、国の行政機関、独立行政法人、特殊法人の情報公開や個人情報保護に関する制度の仕組み、開示請求手続、請求窓口など、制度全般にわたる総合的な案内を無料で提供しています。

■問合せ

情報公開・個人情報保護総合案内所

☎024-515-0193

<https://www.soumu.go.jp/hyouka/>

ichihou-form.html

医療従事者の皆さんは
届け出を忘れずに

医師や薬剤師、看護師などの皆さんは、2年ごとに届出票等を提出することが義務づけられています。今年届出の実施年にあたりますので、該当する方は平成22年12月31日現在の状況を届け出てください。

●該当者と届出先

①日本の医籍・歯科医籍・薬剤

グランディ羽鳥湖スキーリゾート「県民サービスデー」

村民の方々へのウィンタースポーツの振興と体力づくりの一環を目的に、スキー場内全リフトを無料開放します。

●日時

1月11日(火) 8時30分～16時30分

●場所

グランディ羽鳥湖スキーリゾートゲレンデ(岩瀬郡天栄村羽鳥湖高原)

●対象者

福島県在住並びに、県内にお勤めの方全員

※当日は対象者の証明できる物をご持参ください。

※場内での飲食、レンタル料金などは自己負担となります。

●その他

小学生以下のお子様を対象とした「楽しいウィンタースポーツポイントレッスン会」(10時～14時)を同時開催します。参加費は無料です。

■問合せ

グランディ羽鳥湖スキーリゾート ☎0248-85-2024

師名簿に登録されている全ての医師・歯科医師・薬剤師

【届出先】

住所地または就業地を管轄する保健所

②県内に就業する保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士

【届出先】

就業地を管轄する保健所

■問合せ

県南保健福祉事務所

☎22-5447

福島県保健福祉総務課

☎024-521-7217

自動車の不具合情報をお寄せください

国土交通省では、迅速なリコールの実施やリコール隠しなどの防止のため、「自動車不具合情報ホットライン」を通じて、皆様のお車に発生した不具合情報を収集しております。お車に不具合が発生した際には、情報をお寄せください。

●フリーダイヤル(平日・日中)

☎0120-744-960

●自動音声(年中無休・24時間)

☎03-3580-4434

募集

放課後子ども教室支援ボランティア

西郷村放課後子ども教室では、ボランティアとして運営に参加していただける方を募集しております。

活動は、子どもの学習や文化・スポーツ活動の支援、見守りなど、資格や経験がなくても参加できるものです。地域の子どものためには是非、お力添えをお願いいたします。参加方法などの詳細はお問い合わせください。

■問合せ 生涯学習課(生涯学習係)

村民スキー・スノーボード教室

●日時

1月22日(土) 7時～ ※荒天中止

●場所

グランディ羽鳥湖スキーリゾート

●定員 30名

●対象者

西郷村民および村内に職を有する方、小学生以上

※3年生以下は保護者同伴

「広報にしごう」への
広告掲載者を募集します!

「広報にしごう」に、平成23年5月号より広告を掲載することができますようになります。

掲載できる広告については、村の広報紙に掲載する広告としてふさわしいものに限りま

す。なお、広告のデザイン、内容などは広告主の方に作成していただくようになります。

詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。

●広告の掲載位置

「広報にしごう」の村が指定した各ページの下の1段です。ただし、表紙などカラーページは除きます。

●広告の掲載料(掲載1回につき)

大きさ	掲載料
各ページの下1段 (横176mm×縦46mm)	12,000円
各ページの下1段の 2分の1相当 (横86mm×縦46mm)	6,000円

■問合せ 企画調整課(広報統計係)

●参加料

- ・大人 3,500円
- ・中学生 3,000円
- ・小学生 2,500円

※保険料、リフト券代含む

■問合せ・申込み

1月14日(金)までに料金を添えて
左記までお申し込みください。
生涯学習課(体育振興係)

いづも将棋道場

●開催日

- 1月15日(土)・2月5日(土)・
- 2月19日(土)・3月5日(土)・
- 3月19日(土)

●時間 10時～12時

●場所

白寿園(白河市北中川原313)

☎24-4222

●対象 小学生、中学生

●参加費

無料(ただし、登録が必要)

●応募方法

参加申込書を郵送またはFAX
で直接申込みください。

■問合せ

日本将棋連盟白河支部事務局

☎090-11933-5031

FAX 28-2417

小学生～高校生のための
春休み海外派遣事業

文部科学省所管の財団法人・国
際青少年研修協会では、春休みに
青少年を対象に国際交流事業を実
施いたします。

この事業は、体験を通してお互
いの理解や交流を深め、国際性を
養うことを目的としています。

●日程

3月25日(金)～4月4日(月)の内
10日間

●内容

ホームステイ・学校体験・英語
研修・野外活動・ボランティア
体験・文化交流・地域見学など
※参加コースにより活動内容が異な
ります。

●派遣先

アメリカ・イギリス・オースト
リア・カナダ・ニュージーラ
ンド・フィジー・カンボジア

●対象 小2～高3

●参加費 29.5～39.8万円(予定)

※共通経費3万円は別途

●締切 2月4日(金) 申込先着順

●説明会

全国13カ所にて開催(予約不要・
入場無料)

■問合せ・詳細・資料請求

文部科学省所管財団法人国際青
少年研修協会

☎03-6459-4661

FAX 03-6459-4633

✉ info@kskk.or.jp

☎ http://www.kskk.or.jp

●善意
ありがとうございました。

◎西郷村に寄附された方々をご紹
介します。

▼芳賀 信義さん

【上野原】
(11月11日、歯科事業のブラッシ
ング指導のために)

歯ブラシ 一、三〇〇本

▼小針 寛仁さん

【米村】
(11月19日、故小針忠男氏の遺志
として村政振興のために)

五〇、〇〇〇円

▼上石商店

上石 光男さん

(11月19日、教育推進事業のため
に) 一〇、〇〇〇円

▼(白河・西郷広域シルバー人材
センター) 互助会

(11月25日、社会福祉のために)

二〇、〇〇〇円

▼中島 大八郎さん

【石塚北】
(11月25日、故中島知子氏の遺志
として介護福祉のために)

一〇〇、〇〇〇円

▼金田 昭二さん

【茅窪】
(11月29日、故金田久氏の遺志と
して福祉向上のために)

一〇〇、〇〇〇円

▼白岩 学さん

【虫笠】
(12月3日、故白岩要人氏の遺志
として福祉向上のために)

一〇〇、〇〇〇円

◎ふるさと納税に寄附された方々
をご紹介します。

▼山縣 民敏さん

【東京都】
(11月19日、まちづくり人づくり
支援事業のために)

一、〇〇〇、〇〇〇円

▼芳賀 信義さん

【白河市】
(12月2日、子育て支援事業のた
めに) 三〇〇、〇〇〇円



地デジ難視聴対策

衛星放送の利用について

平成23年7月24日に現在のアナログ放送が終了し、地上デジタル放送へ完全移行されます。これに伴い、村内では地上デジタル放送を受信できない難視聴世帯が発生することが明らかになっています。

今後も難視聴解消に向けた対策の検討が進められますが、アナログ放送終了までに恒久的対策が間に合わない世帯につきましては、暫定的に「衛星放送」でテレビを視聴していただくこととなります。



衛星放送で地上デジタルテレビを見る

現在、ご自宅でBS放送を視聴している方で、テレビのチャンネルを変えているときに、テレビの画面に右のような文章が表示されることがあります。

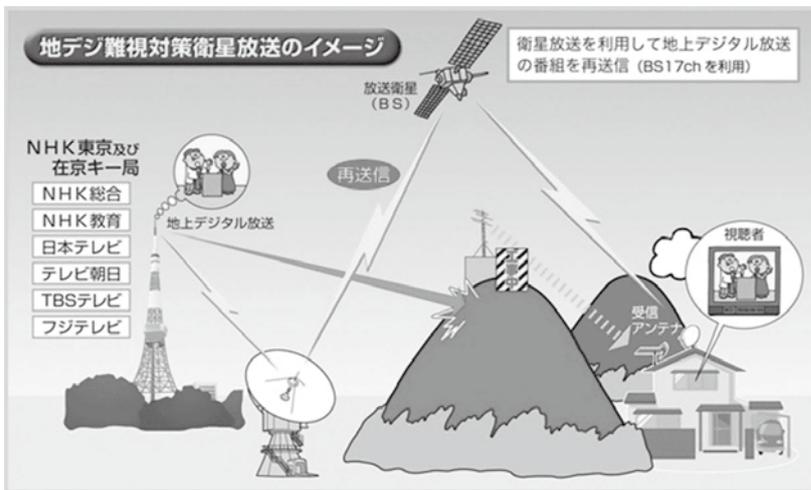
このチャンネルは、一般の世帯では利用することができず、ホワイトリスト（※1）に掲載された地区で、手続を行った世帯のみ視聴することが可能となります。

現時点で新たな難視地区として登録されている地区、および登録が予定されている地区につきましては、各行政区長を通じて回覧を行っております。

衛星放送を利用することができる世帯に対しては、後日、地デジ難視対策衛星放送受付センターの担当が直接ご自宅を訪問し、衛星放送を利用するための手続についてご案内いたします。

この放送は、地デジ難視対策衛星放送です。放送対象となる地区を限定した放送です。一般の方はご利用になれません。詳しくは、地デジ難視対策衛星放送受付センターへ

この放送は、地デジ難視対策衛星放送です。利用対象となる方には地デジ難視対策衛星放送受付センターから逐次、お申し込みのご案内をいたします。



※1 地デジ難視対策衛星放送対象リスト（ホワイトリスト）

暫定的難視対策事業において実施する地デジ難視対策衛星放送の対象地区と視聴可能な放送番組等を取りまとめた表です。 http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/dtv/datashu/whitelist/index.html

国による公表では、日を追うごとに次々と「新たな難視地区」が公表されておりますが、未だ特定できていない地区も存在しています。

- 以前から、アナログ放送は視聴できていた。
- デジタル放送を視聴するための機器（テレビ・チューナー・アンテナ等）が揃っている。
- それでも、デジタル放送が視聴出来ない。

上記の条件にあてはまる方は、「新たな難視地区」に該当するかもしれません。すぐにデジサポ福島まで連絡をして、状況をお知らせください。

でんわ急げ！
デジサポへ
☎ 024-505-1010

行事

2011年1月
January

カレンダー

●今月の顔

1歳6カ月児検診に来ていた (12/9)
はずかしがりやな子どもたちです。

日	月	火	水	木	金	土
						1 元旦
2 	3 	4 官庁仕事始め	5 	6 	7 生活総合相談所 (9:00文化センター) 新年子供会 (9:45みずほ保育園) 新年子供会 (10:15まきは保育園)	8 村民新年会 (16:00 ホテルサンルート白河)
9 消防団出初め式 (8:30 村民体育館) 成人式 (10:00 ~ 受付 文化センター)	10 成人の日	11 小中学校始業式 12~13 カ月児健康相談 (9:30 保健福祉センター) 平成 23 年度児童クラブ入会登録申請 (14:30 小田倉児童館)	12 だんごさし会 (9:45 みずほ保育園) 交通安全祈願祭 (11:00 鹿島神社) 平成 23 年度児童クラブ入会登録申請 (14:30 熊倉児童館)	13 サッカー教室 (10:00みずほ保育園) 平成 23 年度児童クラブ入会登録申請 (14:30 米児童クラブ)	14 生活総合相談所 (9:00文化センター) だんごさし会 (10:00まきは保育園) 平成 23 年度児童クラブ入会登録申請 (14:30 羽太児童クラブ)	15 
16 	17 第3学期始業式 (村立西郷幼稚園)	18 だんごさし会 (9:30 村立西郷幼稚園)	19 お店やさんごっこ (10:00 まきは保育園 ~ 20日まで) 西郷単位制総合大学講座「戊辰戦争と白河地方」 (14:00文化センター)	20 お店やさんごっこ (10:00まきは保育園) お店やさんごっこ (10:00みずほ保育園) 4カ月児健康診査 (13:00 保健福祉センター)	21 生活総合相談所 (9:00文化センター)	22 村民スキー・スノーボード教室 (7:00 グランディ 羽鳥湖スキーリゾート) 食育料理コンクール (9:00 熊倉小学校)
23 第57回文化財防火デー防火訓練 (9:00 折口: 火伏観音堂)	24 行政相談所 (13:30文化センター)	25 茶道教室 (10:00 村立西郷幼稚園)	26 歯科クリニック (13:00 幼児、13:45 6才児 保健福祉センター)	27 環境フォーラム (13:30文化センター)	28 生活総合相談所 (9:00文化センター)	29 
30 	31 英語で遊ぼうABC (9:30 村立西郷幼稚園)					

★県南地域の主な行事です

- ・1/10 第7回 双六大会 (まほろん 10:00)
- ・1/10 だんご市 (白河市年貢町 龍蔵寺 10:00)
- ・1/16 白河歴史“学びの会”(白河市 小峰城 9:30)
- ・1/22、29 縄文土器づくり上級編 (まほろん 10:00) ※まほろんは、12月27日~1月4日は休館です。
- ・1/30 第4回まほろんからくり劇場 (まほろん 10:00)
- ・1/30 さわやか詩集・ポエムコンサート (矢吹町 矢吹町文化センター 14:00)

※行事日程等が変更になる場合もありますので、御了承ください。